

基本構想に関する部分

1 基本目標について

大田区の将来像「」を実現するため、基本理念のもとに、審議会・専門部会での審議経過を踏まえ、専門部会ごとの3つの領域(「都市基盤・産業」、「保健福祉・子育て・教育」、「地域力・環境・区政体制」)で基本目標を策定し、将来像と同様に区民共通の目標とするため、わかりやすく表現した下記のキャッチフレーズを掲げるべきと考えます。

基本目標の前文

大田区の将来像「」を実現するため、基本理念のもとに、「都市基盤・産業」領域、「保健福祉・子育て・教育」領域、「地域力・環境・区政体制」領域それぞれに対して、下記の基本目標を掲げる。

基本目標 1

基本目標 2

基本目標 3 地域力と行政の連携がつくる人と地球にやさしいまち

地域は、区民一人ひとりによって構成され、支えられています。人やまちへの思いやりの心と規範意識を持ち、一人ひとりの力を「地域力」として発揮し、人と地球にやさしいまちをつくります。

区は、地域力を支え、さらに大きな力へと結びつける役割を積極的に担います。

2 個別目標について

個別目標とは、基本目標ごとに領域をさらに細分化した分野に対する目標であり、審議会では、3つの専門部会（「都市基盤・産業」、「保健福祉・子育て・教育」、「地域力・環境・区政体制」）ごとに審議した内容を踏まえ、領域ごとに掲げた基本目標の内容をさらに具体化し、施策の方向性を示すため、下記の個別目標と、めざすべき方向を以下のとおりまとめ答申します。

個別目標は、前文、内容を簡潔に表現したフレーズ、説明文から構成します。

個別目標の前文

「都市基盤・産業」領域、「保健福祉・子育て・教育」領域、「地域力・環境・区政体制」領域それぞれの基本目標の内容をさらに具体化し、施策の方向性を示すため、下記の個別目標を掲げる。

基本目標3 地域力と行政の連携がつくる人と地球にやさしいまち

個別目標1 地域力を活かし、区民主体の人にやさしいまちを実現します

区民一人ひとりが抱くわがまちへの思いを行動に変える力。この区民の力と自治会・町会や事業者、団体・NPOなどが有する実績や専門性を地域力として結集することで、安全・安心の暮らしやすいまちをつくれます。

また、地域の歴史や文化、自然などの地域資源を地域力と結びつけることで、魅力あふれるまちをつくれます。

個別目標2 私たち区民が、環境と経済が両立する持続可能なまちをつくる担い手です

ものづくりをはじめとする大田区の特徴を活かし、環境への取り組みと経済的な発展が両立する持続可能なまちをつくれます。そのためには、区民や自治会・町会、事業者、団体・NPO、区など地域を構成する全ての主体が、地球温暖化などの環境問題に対する認識を共有し、それぞれの責任と役割を担います。特に省エネルギーの推進や自然エネルギーの積極的な活用のほか、産業活動や日々の生活における廃棄物の発生抑制の推進など、限りある資源を大切かつ有効に活用する資源循環型のまちづくりに取り組みます。

また、大田区の地域資源である水辺環境を守り、緑化を積極的に推進するなど、水と緑の調和したまちをつくれます。

個別目標3 区は、効率的で活力ある区政を実現し、地域との連携・協働を進めます

区民に対する説明責任の徹底、区政情報の効果的な発信や、規律的・効率的な行財政運営の推進など、区政の透明性と効率性を高めます。

また、区は、区民に最も身近な自律した地方政府である基礎自治体として、多くの区民が参画しやすい、活力ある区政を展開します。

さらに地域と行政が連携・協働することで、区民自らが地域の課題を解決できる仕組みをつくりま

す。

基本計画に関する部分

1 基本計画で取り組むべき施策について

審議を進めていく中で、基本構想に示す将来像、基本目標、個別目標を実現するための手段として、区が進めるべき施策のイメージや方向性、具体的な事業など、様々な議論がありました。また、区民との意見交換会やアンケート調査を通じて寄せられた区民の意見・要望を受け、当審議会は、基本計画で取り組むべき施策例として以下のとおり答申します。

「基本目標3 地域力と行政の連携がつくる人と地球にやさしいまち」に盛り込むべき施策（例）

個別目標1 地域力を活かし、区民主体の人にやさしいまちを実現します

地域の担い手の発掘と自主的・自立的な活動への支援

地域の担い手の高齢化が大きな課題になっています。若い世代を中心とする新たな担い手の発掘を進めるとともに、自治会・町会、団体・NPO等の地域の自主的・自立的な活動が継続して行われるような仕組みや支援制度を実施すべきと考えます。

(施策例)

- ・ 次代の地域の担い手を発掘し、活動へとつなげる仕組みづくり
- ・ 自治会・町会、団体・NPOなどの自主的・自立的な活動への支援 など

地域ネットワークの充実・強化

自治会・町会、事業者、団体・NPOなど、様々な主体が地域の中でつながり、連携・協働を促進することで、効果的な地域活動が可能となります。地域における新たなネットワークづくりを推進するとともに、既存のネットワークを充実・強化する取り組みが必要であると考えます。

(施策例)

- ・ 地域力を高める新たなネットワークの構築
- ・ 自治会・町会、事業者、団体・NPOなどとの地域ネットワークの充実・強化 など

区民の活躍の場の拡充

「地域力」を支えているのは、そこに住み、働き、学ぶなど、その地域に関わる区民一人ひとりの力です。地域を活性化し、魅力ある地域づくりを進めていくためには、区民一人ひとりが地域で活躍できるとともに、人と人との交流を促進していくことが重要であると考えます。

(施策例)

- ・ 区民が地域で活躍できる場・機会の拡充
- ・ 区内に居住する外国人との交流事業の促進 など

地域情報の双方向性の向上

大田区には、自治会・町会や事業者、団体・NPOなどの活動を通じて、特色ある取り組みを行っている地域がたくさんあります。こうした事例をその地域にとどめておくのではなく、積極的に発信し、受信することで、今後の地域活動に活かしていくことが必要です。地域間はもとより、地域と区との情報の共有化を進めていくことが、地域力向上には必要と考えます。

(施策例)

- ・ 地域と地域、地域と区との情報の双方向性の向上
- ・ 情報発信方法の工夫(おもしろい・わかりやすい・手に入りやすい) など

安全・安心施策の推進

「安全・安心」は区民にとって最も関心の高いテーマであり、最も地域力を必要とする課題です。子どもや高齢者、障がい者、外国人など、いわゆる災害弱者といわれる区民を地域で支える仕組みを構築するとともに、警察や消防機関などとの連携を強化し、安全で安心なまちづくりの強化に取り組むべきと考えます。

(施策例)

- ・ 地域力を活用した防犯・防災施策の推進
- ・ 警察・消防機関などとの連携強化 など

地域資源の活用

大田区には、歴史や文化、自然環境など、数多くの地域資源が存在します。こうした地域資源を最大限に活かす仕組みを構築し、魅力ある地域力を創造することが重要と考えます。

(施策例)

- ・ 歴史や文化、自然環境など、今ある地域資源を高める仕組みづくり
- ・ 新たな地域資源の発掘
- ・ 地域資源を活かすための仕組みづくり など

個別目標 2 私たち区民が、環境と経済が両立する持続可能なまちをつくる担い手です

生活スタイルの転換

温暖化をはじめとする地球環境問題を解決するためには、区民一人ひとりの取り組みが何よりも重要です。省エネルギーの推進やごみの減量など、身近なところから地球にやさしい生活スタイルへの転換を促す取り組みを推進すべきと考えます。

(施策例)

- ・ 地球にやさしい生活スタイルへの転換を促す施策の充実
- ・ 環境教育、啓発の推進 など

各主体との連携・協働の促進と人材の発掘

環境問題の解決には、区民、自治会・町会、事業者、団体・NPO、区など、地域を構成する様々な主体が相互に連携・協働して取り組んでいくことが不可欠です。日常生活や学校教育、企業活動など、あらゆる場面を捉えて環境活動を推進するとともに、地域の取り組みを有機的につなげるコーディネーター的存在が必要であると考えます。

(施策例)

- ・ 区民、自治会・町会、事業者、団体・NPO、区との相互連携の促進
- ・ 環境活動を推進する人材の発掘 など

環境の視点を取り入れたまちづくりの推進

地上はもとより屋上や壁面などを活用した緑化の推進や自転車利用の促進など、地球温暖化防止の視点を取り入れたまちづくりが重要性を増しています。特に区内には河川や海などの水辺や緑が多く存在していることから、貴重な地域資源を次代に継承していくためにも、自然環境を活かしたまちづくりを進めることが重要であると考えます。

(施策例)

- ・ 地球温暖化防止の観点を取り入れたまちづくりの推進
- ・ 水辺環境の維持・改善や緑化の推進など、環境保全施策の充実・強化 など

地球にやさしい事業所への支援

環境と経済が両立する持続可能なまちの実現は、産業のまち・大田区として重要な課題であり、また使命でもあります。このため、廃棄物の発生抑制や省エネルギーの推進、緑化など、環境保全活動に取り組む事業者を積極的に支援し、その取り組みが全区的に展開されるような仕組みづくりを行うことが重要であると考えます。

(施策例)

- ・ 環境活動に積極的に取り組む事業者に対する支援の充実(廃棄物の発生抑制、省エネ)
- ・ 環境技術の開発や社会貢献活動に対する支援 など

地球にやさしい公共施設づくり

大田区全体で地球にやさしいまちをめざすにあたっては、事業者としての区の役割は重要です。区役所本庁舎をはじめ区有施設の省エネルギー化を進めるとともに、壁面や屋上緑化の推進など、地球にやさしい施設づくりに積極的に取り組むべきと考えます。

(施策例)

- ・ 区有施設の省エネルギー化
- ・ 壁面、屋上緑化など、環境に配慮した公共施設づくりの推進 など

個別目標 3 区は、効率的で活力ある区政を実現し、地域との連携・協働を進めます

区政の透明性の向上

区民に信頼される透明性の高い区政運営が求められています。このため、区政情報の発信にあたっては、「正確・早い・分かりやすい」を心がけるとともに、区の説明責任を促進する観点からの情報提供に努めるべきと考えます。

(施策例)

- ・ 区の説明責任の促進
- ・ 区政情報の積極的・効果的な発信 など

区民の区政参画の推進

区民主体の区政がより一層実現されることをめざし、区民が主体的に区政に参画できるように機会の拡充を図る必要があると考えます。

(施策例)

- ・ 区民の区政参画を促進する仕組みづくり

区のコーディネート機能の充実

地域活動が効果的かつ継続的に展開されるためには、自治会・町会、事業者、団体・NPO などとの連携・協働が重要です。区は、このような主体を効果的に結びつけるコーディネートの役割を積極的に担うべきと考えます。

(施策例)

- ・ 地域力を高めるための区のコーディネート機能の充実
- ・ 地域と区との情報の双方向性の向上 など

規律的・効率的な区政運営の推進

区民に信頼される区政を推進するためには、規律的・効率的な行財政運営を行うことが重要です。なかでも公共施設については、区民が安心して利用できるとともに、地域力を支える資源との位置づけにもとづいて、施設の有効活用を図るべきと考えます。

(施策例)

- ・ 規律的・効率的な行財政運営の実施
- ・ 公共施設の有効活用 など

地方分権時代に見合った区政運営の推進

住民に最も身近な自治体として自主性・自律性に富んだ区政運営を行うためには、区が国、東京都と対等・協力の関係であるという地方分権の本旨を踏まえた上で、相互に連携していくことが必要です。また、他の区市町村との連携もますます重要になってくることから、区政を支える職員一人ひとりの能力を向上させ、区の政策形成能力を高めることが重要であると考えます。

(施策例)

- ・ 地方分権時代に見合った国・東京都との連携の促進
- ・ 他の区市町村との連携の促進
- ・ 区職員の能力向上施策の実施 など